

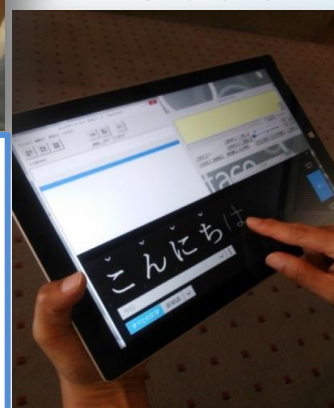
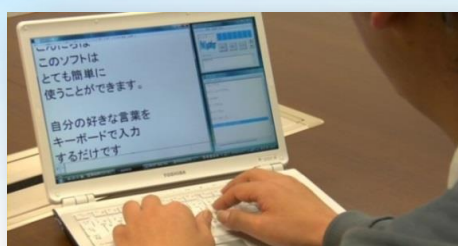
自分の声ソフトウェア

# ボイスター通信

2015年のボイスターの活動をまとめてみました！

No.1

2016年5月発行



## メディア情報

- 2015.5.20 産経新聞(九州・山口版)に掲載
- 2015.7.31 NHK「ナビゲーション」(中部・北陸地方で放送。一部地域を除く)  
「生きて、なお ～FC岐阜社長 恩田聖敬～」
- 2015.11.16 テレビ朝日系列「テレメンタリー2015」  
「～闘病記は撮らせない～ALSになったJリーグ社長～」

※テレビに関しては、ボイスターを使用している場面が放映されました。



## ボイスター出展情報

～ 2016 ボイスターを出展しました！ ～

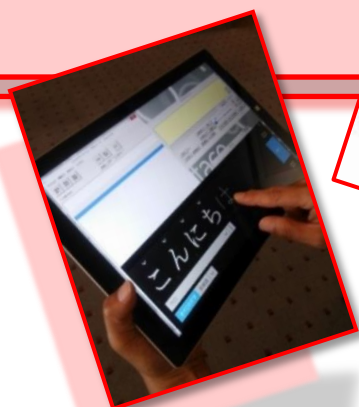
### 2016.6.10-11 第17回 日本言語聴覚学会

毎年出展させて頂いている、日本言語聴覚学会。今年度は、windows10/microsoft surfaceに対応したボイスター(ver3.2)に加え、iPhone版ボイスター(試作版)など、いくつか目新しい製品の展示をしました。弊社ボイスターブースに足をお運び頂いた皆様、ありがとうございました。いろんな立場・視点からいただいたご意見を参考に今後の開発等に活かしていきたいと思っております。

## ボイスターピックアップ！

Surface、Windows10に対応しました！

自分の声ソフトウェア『ボイスター』は、WindowsOSのパソコンで使用するソフトウェアです。最近では、Microsoft Surfaceにも対応し、持ち運びにも便利になりました！キーボードをはずしてタブレットとしてご利用されれば、外出時も気軽にボイスターを使用することができます。また、キーボード入力だけではなく、手書き入力もできますので、ますます使いやすさ抜群です！もちろん、最新OSのWindows10にも対応しております！今後も、ボイスターでの会話をしやすい環境作りを更に務めてまいります。



お問合せは・・・  
株式会社ヒューマンテクノシステム東京 ボイスター担当  
電話：03-5847-1206 FAX：03-5847-1207  
E-mail: voistar@kkhts.com  
URL: <http://hits.kkhts.com/Solution/Voistar/home/>  
facebook: <https://www.facebook.com/voistar/>

ボイスターHP →



facebook →



# ～ ボイスターを出展しました！ ～

2015.6.26-27 第16回 日本言語聴覚学会



仙台市の仙台国際センターにて、2日間ボイスターの展示をさせて頂きました。2日目はあいにくの雨でしたが、足をお運び頂きましたみなさま、ありがとうございました！

沢山の方とお話しをすることができ、大変充実した2日間となりました。なかでも、STの方とボイスターの紹介を通して大変有益で貴重なお話しをすることができました。ありがとうございます。いろんなアドバイスやご意見をいただきながら、今後の製品開発に活かしていきたいと思っております。

2015.8.7

2015.9.16-19 自分史フェスティバル2015

東京の日本橋三越本店にて、ボイスターの機器展示をさせて頂きました。展示会は、7日間開催されておりましたが、ボイスターの展示は前半の4日間でした。今回は新しい試みの、ボイスターより少し高級な「アーカイバー」という製品で出展しました。展示最終日には、ミニセミナーも開催させて頂き、大盛況でした！今回の展示会のテーマ、「自分史」とは・・・「自分の歴史」を形に残すこと。本にしたり、ムービーを作ったり、フィギュアなんかを作ったり・・・。自分史の一部として、あなたの声も残してみませんか～？



2015.11.28 (大阪)

障害者自立支援機器

2016.2.12 (東京)

「シーズ・ニーズマッチング交流会2015」



大阪と東京の2カ所で開催された、障害者自立支援機器「シーズ・ニーズマッチング交流会2015」にて出展させて頂きました。

障害がある方(ニーズ)や支援機器等を開発・販売されている企業様(シーズ)とたくさん交流ができ、貴重なご意見等をいただくことができました。実際に使われる方のご意見はとても参考になります。今後もニーズ側のご意見をたくさんお伺いできるよう、積極的にボイスターの展示をしていきたいと思っております！



# 活動報告

## ● 専門職によるアドバイス支援事業 ●

テクノエイド協会主催の「福祉用具・介護ロボット実用化支援事業」において、ボイスターの将来版も含め、名古屋市総合リハビリテーション事業団から専門家アドバイスを受けました。実際に患者さんと触れ合っている方々のお話を聞くことによって、様々な音声障害をお持ちの方が、私たちの想定よりもずっと多くいらっしゃるのことがわかりました。その為、音声収録の負荷を軽減し、また、ご提供価格を下げる事ができれば、より多くの方に「自分の声ソフト ボイスター」をお届けできる可能性があることがわかりました。また広く普及していくためには、実際に患者さんと触れ合われている様々な方と連携を取って、周知やご提供を行うことが必要だということがわかりました。近い将来の実現に向けて頑張りたいと思います。ありがとうございました。

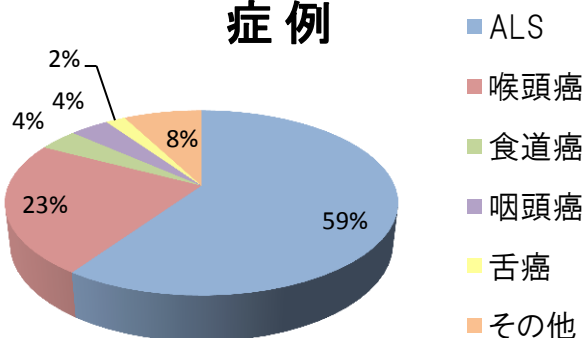
## ● iCareほっかいどう ●

札幌のNPO法人「iCareほっかいどう」の活動報告会で、「自分の声ソフト ボイスター」についてご紹介させて頂きました。また、中部学院大学理学療法学科 教授の井村先生をはじめとする発表者の方々、iCareほっかいどうのスタッフの皆さん、他、参加者の方々とお話すことで”自分の声”についてユニークなニーズや活用アイデアをお聞かせ頂き、とても有意義な報告会となりました。終了後の参加者アンケートの結果では、ボイスターを「知らなかった」という方やボイスターの「情報を得ることができた」と回答されていた方が大半であり、今回の発表は多くの人に新たにボイスターを知って頂けたということを実感し、喜ぶとともに、各地域においても幅広く周知活動を進める必要があると感じました。講演等、日本全国どこへでもお伺い致しますので是非ご依頼下さい！

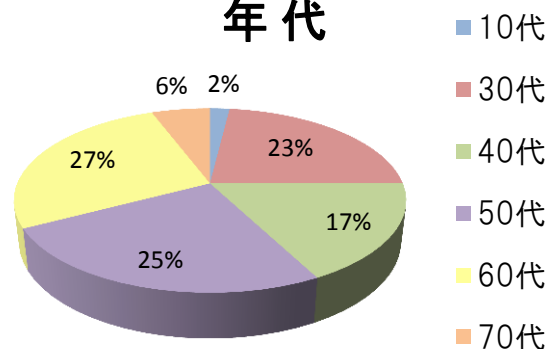


## これまでの提供実績

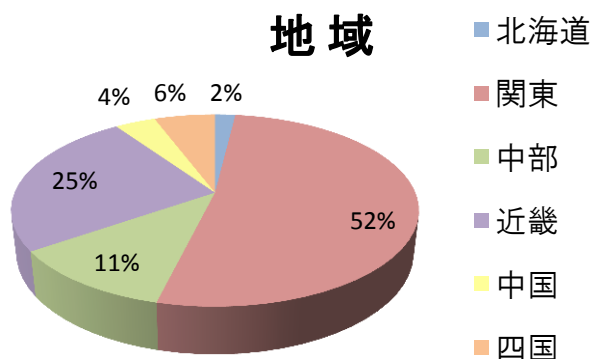
### 症例



### 年代



### 地域



2016年3月現在